

令和1年度学校関係者評価の報告書

熊本看護専門学校

本校は、その教育の充実を図り、目的、社会的使命を達成するため、本校における教育活動全般について自ら自己点検・自己評価を行っています。この自己評価を基に学校関係者評価を実施いたしましたので評価結果を報告いたします。

1. 学校関係者評価の概要と実施状況

(1) 目的、方針

- ① 関係業界・職能団体、卒業生、地域住民、保護者などの学校関係者が本校の自己評価の結果を評価することで、その妥当性を確認し、客観性・透明性を高めることを目的とする。
- ② 学校関係者評価により、本校の学校運営・教育活動における課題を明確にし、その意見を参考に学校運営の改善を図る。
- ③ 学校関係者評価は、本校の自己評価を基準に「専修学校における学校評価ガイドライン」及び本校の学校関係者評価委員会規定に則り実施する。

(2) 学校関係者評価委員会

委員氏名	所属	選出区分
福島 和洋	熊本大学名誉教授	教育関係
村田 美和	熊本赤十字病院看護副部長	関係業界
陣野 洋三	町内会	地域住民
伊津野 恩	済生会熊本病院看護師	卒業生

* 敬称略、順不同

(3) 学校関係者評価委員会の開催

学校関係者評価は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、直接会議の開催は行わず、各委員からの聞き取り、文書でのやりとりとさせていただきご意見をまとめました。

評価日：令和3年5月17日から5月30日

(4) 評価のポイント

- ① 自己評価の結果及び内容が適切であるか
- ② 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切か
- ③ 学校の重点目標や自己評価の評価項目が適切か
- ④ 学校改善に向けた実際の取り組みが適切か

2. 学校関係者評価の内容

学校関係者評価、自己評価に共通して各項目の評価は下記に示す4段階で実施した。

4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

評価のカテゴリーはI～X、本校の状況に応じた項目を選び意見を求めた。

自己評価項目	委員からの主なご意見、学校関係者評価
<p>I. 教育理念・教育目的</p> <p>①学校の理念・目的・人材育成は明確か ②職業教育の特色は ③学校の将来構想は ⑤教育目標、人材育成は医療界のニーズに向けて方向づけられているか</p> <p>【取組状況】自己評価：ほぼ適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育理念は育成人材像を具体的にするため、「人のより良い健康と生活に向けた看護実践能力を習得し、保健医療福祉を担う者として個人を尊重できる豊かな人間性を備えた看護師を育成する」へ変更予定。 ・職業教育の特色は臨床現場を想定した教育方法を取り入れている。 ・将来構想における課題は受験者が減少していること。 ・人材育成は医療界のニーズをとらえ検討、適宜見直していく。 ・教育目標は高校生にも理解しやすい表現へ。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療の変化に対応する貴校の将来構想は 少子高齢化が一層進む中で看護師の就業場所が医療機関に限らず在宅や施設等へ広がっており、求められる能力が多様化している。こうした背景の中で、看護基礎教育をどのように進めていくか、内容と方法について検討している（カリキュラムの改正） ・人材育成像についてはわかりやすく良いと思う。 ・教育理念はわかりやすく理解しやすい言葉となっている。高校生にも理解しやすい言葉になっていると思う。 <p>【学校関係者評価：ほぼ適切】</p>
<p>II. 学校運営</p> <p>①目的に沿った運営方針は ②運営方針に沿った事業計画は ③諸規定は整備されているか ④意思決定機能システムは整備されているか ⑦教育活動に関する情報公開が適切か</p> <p>【取組状況】自己評価：適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営方針が作成され取り組んでいる。 ・養成所指定規則通りに運営されている。 ・人事、福利厚生に関する諸規定は整備されている。 ・教育活動に関する情報公開はHPへ。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、ITを活用した授業体制が導入されていると思う。 <p>【学校関係者評価：適切】</p>

Ⅲ. 教育活動

- ①教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が作成されているか
- ②修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- ③キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫などが実践されているか
- ⑤実習施設との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか
- ⑥実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- ⑦授業評価の実施・評価体制は
- ⑧成績評価・卒業判定の基準は明確になっているか
- ⑨要件を備えた教員をそろえているか
- ⑭教員の能力向上のため研修等が行なわれているか

【取組状況】 自己評価：ほぼ適切

- ・教育理念にそった教育課程の編成が行なわれ概ね良好である。
- ・カリキュラムにそった教育指導体制が整っている。
- ・成績評価、単位認定、進級・卒業判定はできている。
- ・授業を行うことができる教員が十分確保されている。
- ・教員の能力向上のため学外研修を毎年実施、担当分野ごとの研修も参加している。

【意見欄】

- ・臨床の意見をよく聞き、取り込んで、常に前進されている。
- ・教育の質についても、臨床側としては信頼が高いと思う。
- ・リモート授業の経験を活かし、授業方法の改善に取り組んでほしい。
- ・教員相互による授業参観の導入の検討を。
- ・3年間で、資格取得のためのカリキュラムであり、教育方法など十分に工夫されていると思う。
- ・貴校の卒業生（新人）は基礎的な知識が身についており、実習での実践的な学びも職場で役に立っている。

【学校関係者評価：ほぼ適切】

<p>IV. 学習成果</p> <p>①就業率、資格取得率の向上が図られているか ③退学率の低減が図られているか ⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか</p> <p>【取組状況】自己評価：ほぼ適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内就業率は高く、看護学科は80%前後。 ・国家試験合格率向上のため模擬試験の活用。1年生より国師対策を行っている。 ・退学率が他校に比べ高い～学力低迷者へ生活指導、学校カウンセラーの導入など実施している。 ・卒業生の就職先での評価を定期的に収集し、その結果を基に学生への教育・指導に生かしている。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から国試対策が行われているのは、3年生になって行うより、心構えができてよいと思う。 ・卒業生から就職して困ったこと、役に立ったこと等、意見を聞きそれを、教育・指導に生かすことは大事だと思う。 ・退学に関しては、生活困窮などによる原因なのか 退学の理由は成績不振による進路変更 奨学金・給付金制度が拡充され生活困窮は少ない。 ・退学理由の詳細は分からないが、入学試験の在り方を再考する必要があると思う。 <p>【学校関係者評価：ほぼ適切】</p>
<p>V. 学生支援</p> <p>①進路・就職に関する支援は整備されているか ②学生相談に関する相談 ③経済的な支援 ④健康管理 ⑤生活環境 ⑥保護者と適切に連携しているか ⑦卒業生への支援体制はどうか</p> <p>【取組状況】自己評価：ほぼ適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援体制はできている。(担任制) ・保護者とも適切に連携がとれている。 ・卒業生への支援体制のひとつとして、卒業後2か月過ぎてカミングホームの実施。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に支援されていると思う。 ・担任制度が機能している。 ・卒業生の支援について、卒業すれば終了でなく、卒業後も支援体制があると学生は安心だと思う。 <p>【学校関係者評価；適切】</p>

<p>VI. 教育環境</p> <p>①施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか</p> <p>②学内外の実習施設について十分な教育体制を整備しているか</p> <p>【取組状況】自己評価：ほぼ適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎は多々配置された施設になっている。 ・飲食の設備やスペースが狭い。 ・空き部屋を活用して学生交流スペースを確保 ・学内外の実習施設は教育体制が整備されている。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三密を避けるスペースはありますか <p>時差登校、ズームによる遠隔授業で対応。</p> <p>【学校関係者評価：ほぼ適切】</p>
<p>VII. 学生の受け入れ募集</p> <p>①学生募集活動は適正に行われているか</p> <p>②学生募集において教育成果は正確に伝えられているか</p> <p>③学納金は妥当なものか</p> <p>【取組状況】自己評価：ほぼ適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校訪問、学校説明会、オープンキャンパスの実施。 ・教育成果は十分に伝えている。 ・学納金は妥当 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張授業の実施により学生募集を促進する。 <p>高校から依頼を受け、看護師の仕事内容、資格取得のための方法、及び本校の説明に出向くことあり。</p> <p>【学校関係者評価：ほぼ適切】</p>
<p>VIII. 財務</p> <p>①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか</p> <p>②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか</p> <p>③財務情報公開の体制整備はできているか</p> <p>【取組状況】自己評価：適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務基盤は安定している。 ・財務基盤をどのように確保するかを常に考え教育の質の維持・向上に有効に使用している。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算書より財務が安定していることがわかる。 <p>【学校関係者評価：適切】</p>

<p>X. 社会貢献・地域貢献</p> <p>①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか</p> <p>②学生のボランティア活動を支援しているか</p> <p>③地域に関する公開講座・教育訓練の受託など積極的に実施しているか</p> <p>【取組状況】 自己評価：ほぼ適切</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生の看護一日体験の受け入れ。 ・授業科目としてボランティアを取り入れており、支援している。 ・学校周辺でのボランティア活動を取り組みたい。。 	<p>【意見欄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の自発的なボランティア活動は社会性を育む意味でも重要と思う。まずは近隣のボランティアを始めてはどうか <p>【学校関係者評価：ほぼ適切】</p>
---	--

3. 学校関係者評価の結果を踏まえて、今後の取り組み

- ① 委員の皆さまからいただいた評価結果は、教職員全員へ周知徹底を図ります。教職員全員で取り組むことが重要と思います。
- ② 評価結果、指摘事項への対応は内容を十分分析し、取り組む時期、緊急性などを考え決めていきたいと思います。
- ③評価方法についてご意見を受け、評価項目や評価方法、評価基準などについて、次年度に向けて検討していきたいと思います。